

6月 巽中だより



学校教育目標 「生きる力を培う～「夢の実現」に向け一歩前に～」

1年生 「SDGs についてのワークショップ」

1年生は、総合的な学習の時間を使ってSDGsについて考えるという取り組みを行っています。その一環として、和歌山県環境学習アドバイザーの平井研先生に来ていただきました。



平井先生の授業では、2人1組で架空の国になり、自分たちが与えられた国の目標を達成するために、時間とお金をかけてプロジェクトを選択し実行することで国を豊かにするというゲームを行いました。

初めは自国の発展ばかりに目が行き、世界全体で見ると経済ばかりが発展し、環境と社会は全く発展していませんでした。

平井先生から、「環境と社会にも目を向けてみて・・・。」という声かけがあると、それからみんなが協力して交渉を行い、経済の発展を衰退させずに環境と社会も発展させることができました。

生徒たちは、協力しあえば経済も環境も社会も全てをうまく発展させることができるということを学びました。



現実の社会でも同じです。いろんな国や、私たち一人一人が協力してSDGsに取り組んでいくことで、持続可能な社会を実現させることができるのではないのでしょうか。

3年生 「SDGs についての発表会」

SDGsには、人権、経済・社会、地球環境、さまざまな分野にまたがった課題が分類された17の目標があります。また、それぞれの目標では、具体的にどんな課題を解決しようと呼びかけているのでしょうか。



3年生は、一つしかない地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道（解決すべき課題等）を考え、解決策を発表しました。整理された資料をモニターに提示し、世界的な規模の課題を、自分の考えを織り交ぜながら発表できました。



スポーツテスト

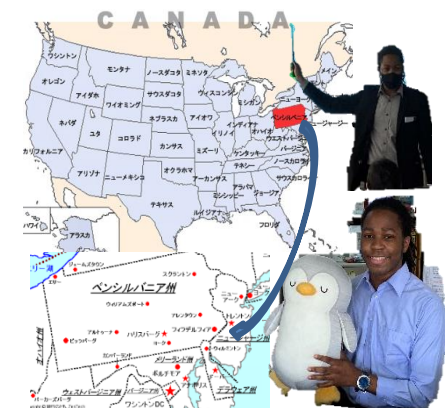
5月20日（金）2～4限にスポーツテスト（新体力テスト）を行いました。曇り空で気温もさほど高くなく、運動するには最適でした。

上の学年になるにしたがって、移動や挨拶がキビキビとしていて、テストに向けての意気込みや集中している姿が見られました。真剣に自分の体力の限界や記録に挑戦する生徒の様子は、計測している私たちの気持ちも爽やかにしてくれます。



新しいALTが来てくれました！

アンドレ チャールズ ラマー ウィンターさん（Aundre Charles Lamar Winter）29歳。アメリカ合衆国 ペンシルベニア州 フィラデルフィアご出身です。



各クラス、1時間目はアンドレ先生の自己紹介をクイズ形式で教えてもらいました。家族の話やアメリカの歴史の話などをしてくれました。3年前、5ヶ月間東京の大学にいたそうです。好きな食べ物は寿司や天ぷら、ラーメンなど知る事ができました。とても親しみやすい先生です。

日	曜	6月の行事予定
1	水	通学路セーフティネットの日 夏制服完全更衣
2	木	検尿（2次）
3	金	検尿（2次） 司書
4	土	県中学校水泳記録会（秋葉山）
5	日	
6	月	
7	火	SC 学年諸費等引き落とし日
8	水	内科検診（1年、2A） 高齢者体験学習（3年）
9	木	内科検診（2B、3年）
10	金	交通安全教室（1年） 司書
11	土	野球市民スポーツ大会（市民G） 県中学校ソフトテニス選手権大会（かわべ）
12	日	野球市民スポーツ大会（市民G） 県中学校ソフトテニス選手権大会（かわべ）
13	月	
14	火	SC
15	水	
16	木	専門委員会
17	金	思春期体験学習（3年） 司書
18	土	県中学校春季卓球大会（県立体育館）
19	日	
20	月	
21	火	SC
22	水	期末考査発表
23	木	
24	金	司書
25	土	
26	日	
27	月	SC
28	火	
29	水	期末考査 給食なし
30	木	期末考査 給食なし
7/1	金	期末考査 租税教室 司書

6月の学年諸費+育友会費・体育文化後援会費の引き落としは6月7日（火）です。ご準備よろしくお願いします。

7月～8月のおもな予定	
7月 1日（金）	セーフティネットの日
6日（水）	生徒総会
11日（月）～14日（木）	個人面談
16日（土）・17日（日）	中体連夏季地方大会 （バスケットは9日、10日 詳細は各クラブから）
20日（水）	1学期終業式
23日（土）～28日（木）	中体連夏季県大会
8月22日（月）	2学期始業式

～お知らせとお願い～

- 暑い日が続きます。お茶の用意も多めにお願いします。
- 雨の日の送迎は、**亀池公園第一駐車場**（下の広いほう）でお願いします。学校付近の路上や第二駐車場での乗り降りは控えていただけますようよろしくお願いします。

1年生 「キッズ救命士講習会」

5月25日（水）の午後、海南消防署員さんを招いて、心肺蘇生法を中心とした「キッズ救命士講習」を開催しました。各クラス交互に講義と実習をしました。



「救助する人もされる人も安全でないといけない」ことや「救急車が到着するのに10分近くかかっても、到着するまでずっと胸骨圧迫を続けなければならない」ことなどの説明を受けながら実習をしました。

巽中学校ホームページ
<http://www.tatsu-chu.kainan.ed.jp/>